

松原寛 まつはら かん 哲學者、文學博士。明治二十五年七月一日長崎縣生れ、
昭和二十一年九月十一日歿（八九二—一九五六）。本名寛平。大正七年京都
帝國大學文藝科大學哲學科卒。のちドイツに渡りハイデルベルグ大學に
學ぶ。歸國後日本大學教授、藝術科科長（戦後藝術學部名誉顧問）を
務めた。

著書に『現代人の藝術』（大正十年二月十日民衆文化協會出版部）、
『文化人の藝術と宗教』（小原國芳共著、大正十一年十一月二十日大
陽堂）、『藝術の門』（大正十二年六月二十日大阪屋號書店）、『宗
教の門』（大正十二年十月十八日大阪屋號書店）、『流轉風景』（昭
和九年二月二十五日四條書房）、『長崎文化物語』（合著・長崎文化
會—本山桂川 編、昭和十六年十一月二十日八弘書店）、『青年の新哲
學』（昭和十八年四月二十日同文館出版部）等。

